



平成27年10月30日

各 位

会社名 株式会社リニカル

代表者名 代表取締役社長 秦野 和浩

(コード番号：2183 東証第一部)

問合せ先 専務取締役管理本部長 高橋 明宏

(TEL. 06-6150-2582)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成27年10月30日開催の取締役会において、平成27年5月15日に公表いたしました平成28年3月期第2四半期累計期間（平成27年4月1日～平成27年9月30日）の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

(1) 第2四半期累計期間の連結業績予想数値の修正（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	3,289	761	756	459	40円36銭
今回修正予想(B)	3,779	1,132	1,137	746	65円55銭
増減額(B-A)	490	371	381	287	
増減率(%)	14.9	48.8	50.4	62.5	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成27年3月期第2四半期)	2,007	293	293	168	14円80銭

(2) 第2四半期累計期間の個別業績予想数値の修正（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	2,670	857	574	50円39銭
今回修正予想（B）	2,997	1,124	752	66円03銭
増減額（B－A）	327	267	178	
増減率（％）	12.2	31.2	31.0	
（ご参考）前期第2四半期実績 （平成27年3月期第2四半期）	1,970	347	223	19円61銭

## 2. 修正の理由

当社グループの主力事業であるCRO事業において、グローバル化を強力に推進したことにより、国内案件、海外案件及び国際共同治験のいずれも受注が好調を維持したため、日本の業績好調に加えて、海外子会社の大幅な赤字額の縮小及び黒字化を達成いたしました。その結果、第2四半期累計期間の売上面及び利益面の両方について、連結及び個別ともに当初の予想を上回ることとなったため、平成28年3月期第2四半期累計期間の業績予想を修正するものであります。

なお、通期業績予想については、海外を中心とした積極的な事業拡大のための先行的な支出を行う予定があることに加え、案件の中止・中断の可能性及び業務の進捗等、多くの不確定な要素が存在するため、現時点では変更しておりません。

（注）上記の業績予想は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上